

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載  
 【部門区分】第 1 部門第 2 区分  
 【発行日】平成23年12月22日(2011.12.22)

【公開番号】特開2010-119543(P2010-119543A)  
 【公開日】平成22年6月3日(2010.6.3)  
 【年通号数】公開・登録公報2010-022  
 【出願番号】特願2008-295056(P2008-295056)  
 【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 0 8 G

【手続補正書】

【提出日】平成23年11月7日(2011.11.7)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

遊技盤の遊技領域に向けて遊技球を発射させる球発射部材と、該球発射部材の発射力の強弱を調節する発射力調節装置と、を有する弾球遊技機において、

前記発射力調節装置は、

機前の下方から遊技者側に向けてほぼ水平に突設した操作基台と、

該操作基台の上面に位置し、定点を中心としたほぼ扇形の軌跡を描く状態で首振り回動可能な操作部と、

該操作部の前記首振り回動によって前記球発射部材の発射力を強弱させるために回動する回動調節手段と、を備え、

前記操作部は、前記操作基台の上面に対向する底部と、その底部上にあって遊技者が手を載せ置くための手載せ部と、を有すると共に、前記操作部と前記回動調節手段とが当該操作部の前記首振り回動の回動量よりも大きな回動量で当該回動調節手段を回動させる回動増量機構により連結されていることを特徴とする弾球遊技機。

【請求項 2】

前記遊技領域に設けられた複数の入賞口のうち始動口へ遊技球が入賞したことに基づいて所定の表示結果を導出表示する表示装置と、

前記始動口への遊技球の入賞に基づいて遊技者に所定の利益を付与するか否かを判定する利益付与判定手段と、を備え、

該利益付与判定手段により前記利益付与状態に制御すると判定したときに前記表示装置に特定表示結果を導出表示することを特徴とする請求項 1 記載の遊技機。

【請求項 3】

前記利益付与判定手段により前記利益を付与すると判定されたことに基づいて前記遊技領域に設けられた複数の入賞口のうち大入賞口を開閉制御して前記利益付与状態に制御する大入賞口開閉制御手段を備えることを特徴とする請求項 1 又は請求項 2 に記載の遊技機